「気象」×「投資」について

ーカオス現象と未来予測の不確実性ー

↑ 変更予定

2021年12月 森和夫

本日の目次、キーワード

- 1. 気象(予測)
- 2. 投資(経済活動)
- 3. 日本人の心、仏教感
- これらは根本的に同じものを、 違う側面から見ていることに気づく。
- カオスって何?
- 混沌を乗り切る知恵

投資を成功に導く考え方

投資行動をするにあたって、 基本的な考え方を身につける。

- 1 未来の不確実性、予測不可能
- 2. ただ、わずかながら法則がある!
- 3. さらに投資効率を上げる方法

はじめに 自己紹介 4本柱

講演者プロフィール

演者:日本の気象会社勤務

経歴:①気象

筑波大学で気象学専攻

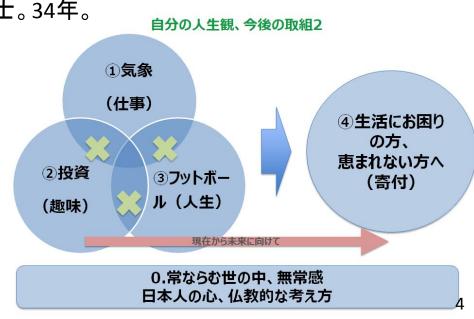
以降、気象会社で実務。気象予報士。34年。

②投資

2001年 投資を開始 現在に至る。投資20年。

- ③フットボール 名古屋グランパスサポータ 27年。
- ④寄付 → 後述

これらの掛け算で、 価値を生み出したい!



はじめに 自己紹介 4本柱の掛け算

掛け算の活動

著書、他:①気象×②投資の活動

2018年5月刊行

株は「ゲリラ豪雨」で買い、

「平均気温」で儲ける!

https://amzn.to/2G1VtGw/

ブログ Fair Value Investment 公正価値投資

「価値」と「価格」の Blog

http://fairvalueinvestment.blogspot.com/

Twitter Fair Value Investment 公正価値投資

https://twitter.com/morikazu56

facebookページ 公正価値投資

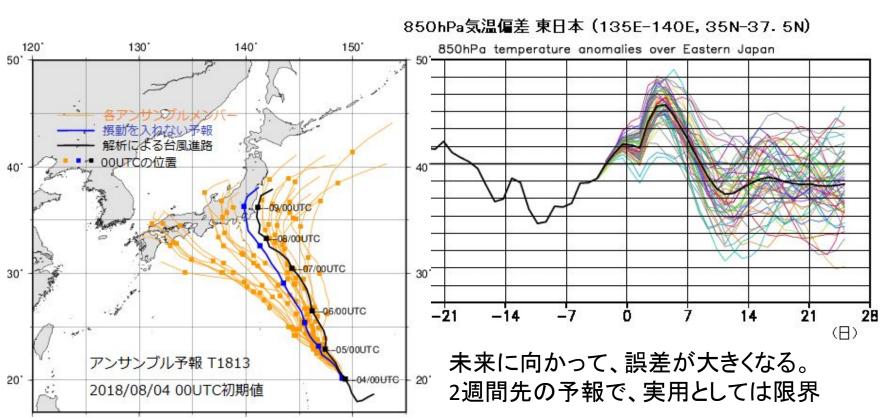
https://www.facebook.com/fairvalueinvestment/

森和夫

②投資×④寄付の活動

投資活動で得られた配当金などを原資に、**児童養護施設「愛知育児院」に寄付**。2016年から毎年継続実施。

天気予報は未来予測の中で一番簡単なもの



カオス的な振る舞い

- かなり複雑
- ・未来の予測に関して、天気予報は6つ程度の変数で、計算可能。ただし、「2週間天気」程度。
- 一方、経済活動(や株価予測)などは複雑 すぎて、計算資源・能力的に不可能

気象と株式投資、類似点、相違点

		気象•天気	金融•株式投資
	平均回帰	極端な異常気象があっても、 必ず定常状態に戻る	価値(企業価値等)に対して、 適切な価格付けになる
似ている現象 類似点	増える要因が単純	太陽からの放射熱の多寡 で 平均気温が変わる	資本主義は 成長を前提 とした 仕組みであるため、 長期的には資産は増える
	起こる現象の 確率表現がある	降水確率などで 慣れ親しみがある	ばらつき具合をリスクと 呼んで、確率で表している
違いがある現	平均へ戻る理由	カ学的(理論的)な 仕組みで是正される ⇒ 負の フィードバック	人の感情で、平均に戻らず、 極端な現象が 強化されることがある ⇒ 正の フィードバック
象 相違点		7つの方程式で計算ができ、 3日~1週間後くらいの 予測計算が可能	経済活動が複雑すぎて、理論的な計算は不可能
	人間の感覚・ 行動経済学的現象	暑い寒いは直感的に 分かりやすい	損を嫌う 。損すると得より 5倍くらい痛みがあるらしい 8

投資に活かすには?

- 1. 天気予報より難しい、投資の短期予測⇒予想をするのは無理だと諦めよう
- 2. もう一つの法則⇒気象現象のように、増える要因に着目

- 3.「価値」と「価格」の関係
 - a. 利益を永続的に成長させる
 - b. おのずと、価格に反映される

VISAの例



さらに投資効率を上げる方法

- 気象では、力学的な法則に支配され、ギャップは是正
- 投資では、「人の思惑」が加味
- ・株価が下がり、企業価値に対して割安になった場合、「買う」 ことが合理的な行動
 - ⇒ でもそうではないらしい
- 人は得するよりも損することが5倍以上苦痛 「行動経済学」

この法則をうまく活かせないか?

日本人と気象、四季

- 枕草子 第200段「野分」 1000年以上前
- 野分とは台風のこと
- ・台風一過の 次の日の早朝の様子や、 人々が対応している 状況を示している。
- ・災害で家や財産が傷ついているが、 心は落ち着いている人々を描写
 - ⇒ 運命を受け入れる心、悟りの境地(諦観)
 - ⇒ こだわりを捨てる仏教の心。
 ほどほどで良い



日本人の特性

- 日本人は、いにしえより、 四季および気象災害に、アジャスト(適応)できる特性がある
- 気象も投資・経済活動も、同じカオスの系である。
- 価値あるものが下がっても、価格はいつかは上がる、ついてくる。穏やかな気持で行おう。
- ⇒ 昔から備わった能力で災害・天気に平常心で取り組めるなら、 その能力を投資にも活かそう!

銘柄選択術、運用術

- 1. 利益成長するものを選択する
- 2. 何があっても、価値がある限り、 保有し続ける。
- 3. 暴落は、バーゲンセールと考え、 心を落ち着かせ、 買い増せるようにしよう!

自分の投資法は合理的?

投資法の変遷

①黎明期、初心者の頃 初めの3年間ほど

雑誌など人の言うことをむやみに信じる。

②純粋割安株投資の頃 日本株→中国株

ウォーレン・バフェットの本に出会う⇒ベンジャミン・グレアム信者。 PERみたいな割安 指標でうまくい くと信じる。

カネボウ株で150万円ほどの大損。5年目

③成長株投資の頃 中国株、米国株

ウォーレン・バフェットが単純な割安株投資でないと気づく。むしろ成長株投資だと気づく。 10倍になるような株(テンバッガー)を得るには 成長株投資が必要なことに気づく。

④成長株を割安に購入しようとする試み の頃

株を割安に買うには、暴落などを利用することに気づく⇒この行動は、ほぼ精神修養であることに気づく。⇒行動経済学、仏教

日本人の心≒天気に対する接し方

⑤配当利回りも重視し始めた頃

リスクを減らすことに気づく。⇒分散投資⇒重み付け積立投資

⑥インデックス投資も混ぜ始めた頃

長期的、平均的に見ると、**理論上、市場平均を買う**というインデックス投資(実際かなりつまらない投資)で時間を節約しようと思い始める。

具体的な方法

- 1. 銘柄選択術
 - a. 市場から
 - b. 財務諸表から
 - c. 事業内容を見てみる
 - d. 買うタイミング、エントリー例
- 2. 保有と買い増し
- 3. カルガモ親子投資法
- 4. 参考図書

銘柄選択術

- 普段より、各企業に注意を向ける。
- 投資は、街なかから
- 注意ある企業はヤフーファイナンス
- 3期の利益成長を見る
- 事業そのものを見る
- マイケル・E・ポーター:ファイブフォース分析

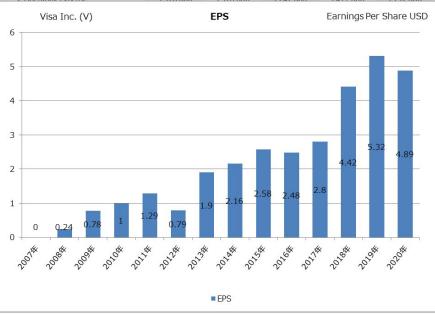
銘柄選択術: VISAの事例

事業内容として、

- キャッシュレス決済の市場がまだまだ成長
- 手数料収入(店舗から、個人の年会費から)
- シェアを取れば取るほど優位⇒ネットワーク外部性
- ハードウェア(固定資産)が比較的不必要
 - VISAカード・マスターカードは、カードのライセンスを金融機関等に 提供をして、手数料を稼ぐのみのビジネスモデル。アメリカン・エキ スプレス・カードはカード発行の段階から自社で行っており、上流 から下流までカバーしています。
 - 。 どちらが良いかは一概にはいえませんが、儲かる事業に特化する という意味では、VISAカード・マスターカードのほうが優れていま す。

VISAの例





- 売上成長のチェック
- 利益のチェック (総利益、営業利益、 純利益、最終利益、 EPS)
- 3期連続増収、増益。 20%~30%の成長

VISAの例

ファイブフォースなどで事業を見る

- 業界内の競合 すでにシェアを握っている
- 2. 代替品の脅威 電子マネー、QR決済などの電子商取引
- 3. 新規参入者の脅威 すでにシェアを握っている
- 4. 買い手の交渉力 ポイント還元などで影響力を行使
- 5. 売り手の交渉力 仕入れに関して問題なし

買うタイミング、エントリ方法

- 暴落時 価値ある企業(企業価値が高い)に於いて 価格が下る ⇒「バーゲンセール」と考える
- 資金確保方法毎月、ある程度の余裕資金を確保

お金七変化

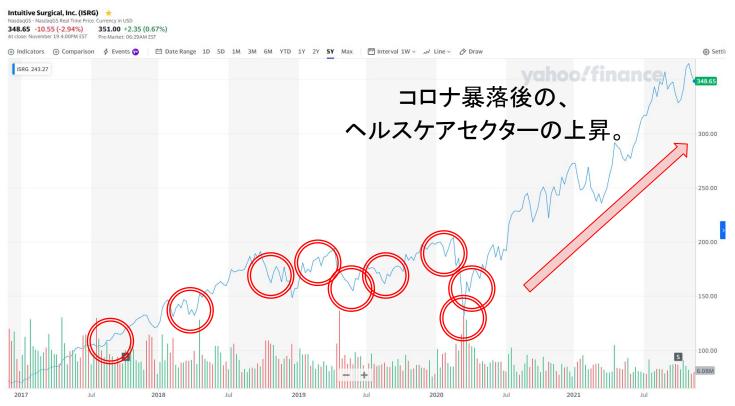
※自分の人生ステージに於いて、時間軸を意識して、お金の置き場を考えましょう									
	収入	消費	節約·貯 蓄	投資	ローン・ 借金	保険	寄附		
目的	生活維持	生活維持	備え	期待·成長	大型消費	備え			
特徴	労働者的	2項	村立	資本家的 不労所得		得る時は 不幸な時	無形価値		
ストック・BS への関与 _{資産形成}	資産増 2	資産減~	資産増ク	資産増ク	 負債増プ	負債増プ 将来損失の 引当			
効用 お金と心	(+)	(+) 限界効用逓減	(±)	(±) 2項	(-) 対立	(-)	具体的な リターン無 ⇔満足		
時間軸金利を払う・	現在 (0)	現在 (0)	未来 (+)	未来 (+)	未来 (-)	未来 (±)	未来 (+)		
5つの力			貯める力				お金を置く		
メリベラルアーツ 大学より	稼ぐ力	(使う力)	守る力	増やす力		(守る力)	使う力		

- ・ある程度の預貯金 を確保
- ・ 通常は住宅ローン 返済
- 暴落時には一気に 株を買う

2

保有と買い増し: ISRGのエントリー例

私が実際の成長株・インテュイティブサージカル(ISRG)を買い付けた例



カルガモ親子投資法

- ・10倍株(テンバガー)となる「成長株」を他力本 願で見つける方法
- ・世の中の「**小型成長株オープン**」のようなファンドに寄り添う方法
- ファンドには、組入銘柄が載っている運用報告がある。
- これらの銘柄から、気に入ったセクターで、比較的に新たに組み入れられた銘柄を参考に!
- 見つけた銘柄はすぐに、ヤフーファイナンスで 成長性をチェック。

カルガモ親子投資法の戦績

3年前の検証

- 1. ネットイーズ (NTES NASDAQ) 中国第2位のネットゲーム会社。ポータルサイト運営も 416.6% 約5倍
- 2. パネラブレッド A(PNRA NASDAQ) 米国のミズーリ州のファーストフード、パン屋さん。JABが買収し、全株式を引き受け、公開買付けを実施し、非上場へ 182.2% 8割増
- 3. メルカドリブレ(MELI) アルゼンチンの ECサイトを運用するナンバーワン会社 225.3% 約3.3倍
- 4. アルティメット・ソフトウェア・グループ(ULTI) 米国の人事系ソフトウェア提供、及び運用会社 167.2% 約7割増
- 5. エイビス・バジェット・グループ(CAR) 米国ニュージャージーのレンタカー会社 94.9% 約5%減
- 6. ロードランナー・トランスポーテーション・システムズ(RRTS) 米国の物流システム運用会社 28.9% 約7割減
- 7. アムトラスト・フィナンシャル・サービシズ (AFSI) ニューヨークの銀行、保険会社。マイクロファイナンスを扱う 50.0% 約半分

参考図書

- ▼イブログ記事「書籍のご紹介 --投資、経済、ビジネスの本
 -経済学基礎から偉大な投資家まで」
 https://fairvalueinvestment.blogspot.com/2014/07/blog-post_27.html
- 新賢明なる投資家(ベンジャミン・グレアムの著作)
- ・ バフェットからの手紙(ウォーレン・バフェットの著作)
- ピーター・リンチの株で勝つ(ピーター・リンチの著作)
- ジェレミー・シーゲルの著作
- ウォール街のランダム・ウォーカー
- となりの億万長者―成功を生む7つの法則
- アメリカの高校生が学ぶ経済学
- 競争の戦略(マイケル・E・ポーターの著作)
- ・ 企業価値評価 価値と価格、プライシングについて